



**2021年12月期第1四半期
決算説明資料**

—

2021年5月10日

CONTENTS

1	第1四半期決算概要	02P
2	業績見通し	09P
3	補足情報	17P

CHAPTER 1

第1四半期決算概要

総括

□ **ストック収入比率の上昇**

- ◆ ソフトウェアのユーザー数の増加により月額サービスが増収
- ◆ ソフトウェアの月額サブスクリプションによる販売数が増加

□ **ハイマージン収入の増加**

- ◆ 売上全体に占めるハイマージン月額収入の比率が上昇

売上収益	5,195百万円 (前年同期比 -1.6%)	月額売上比率	39.1% (前年同期比 +4.2pts)
営業利益	672百万円 (前年同期比 +10.1%)	営業利益率	12.9% (前年同期比 +1.4pts)

コロナの影響

- ・カーアフター産業は、車検による点検整備の需要が底堅く、IT投資は引き続き堅調
- ・携帯ショップ・旅行業・観光バス業は、業況が依然厳しく、IT投資は回復に至らず
- ・製造業は、IT投資に対して慎重な姿勢も散見され、商談の進展に時間を要する状況

連結業績の概要

(百万円)	FY2021 1Q	FY2020 1Q	増減額	増減率
売上収益	5,195	5,279	-84	-1.6%
営業利益	672	610	+62	+10.1%
税引前利益	669	627	+43	+6.8%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	426	413	+13	+3.1%
基本的 1 株当たり 四半期利益	4.86円	4.72円	-	-

売上収益

- ・ 機器販売大口案件
（FY2020 243百万円）の反動減
- ・ ソフトウェアのユーザー数増加に伴い
月額売上が187百万円増収
- ・ ソフトウェア販売での月額サブスク化の
影響額は約100百万円

営業利益

- ・ マージンの高い月額サービスの売上比率が
上昇
- ・ コロナ禍での営業活動を効率化

売上区分別の内訳

(百万円)	FY2021 1Q	FY2020 1Q	増減額	増減率
プラットフォーム	2,883	2,506	+377	+15.0%
SaaS	194	159	+35	+21.9%
基本	2,013	1,759	+254	+14.4%
EDI・決済	170	171	-1	-0.6%
サポート	452	380	+72	+19.0%
その他	53	37	+16	+44.6%
アプリケーション	2,312	2,773	-461	-16.6%
業種別	1,867	1,985	-118	-6.0%
OTRS	69	90	-21	-23.5%
機器類	376	697	-321	-46.1%
合計	5,195	5,279	-84	-1.6%

プラットフォーム

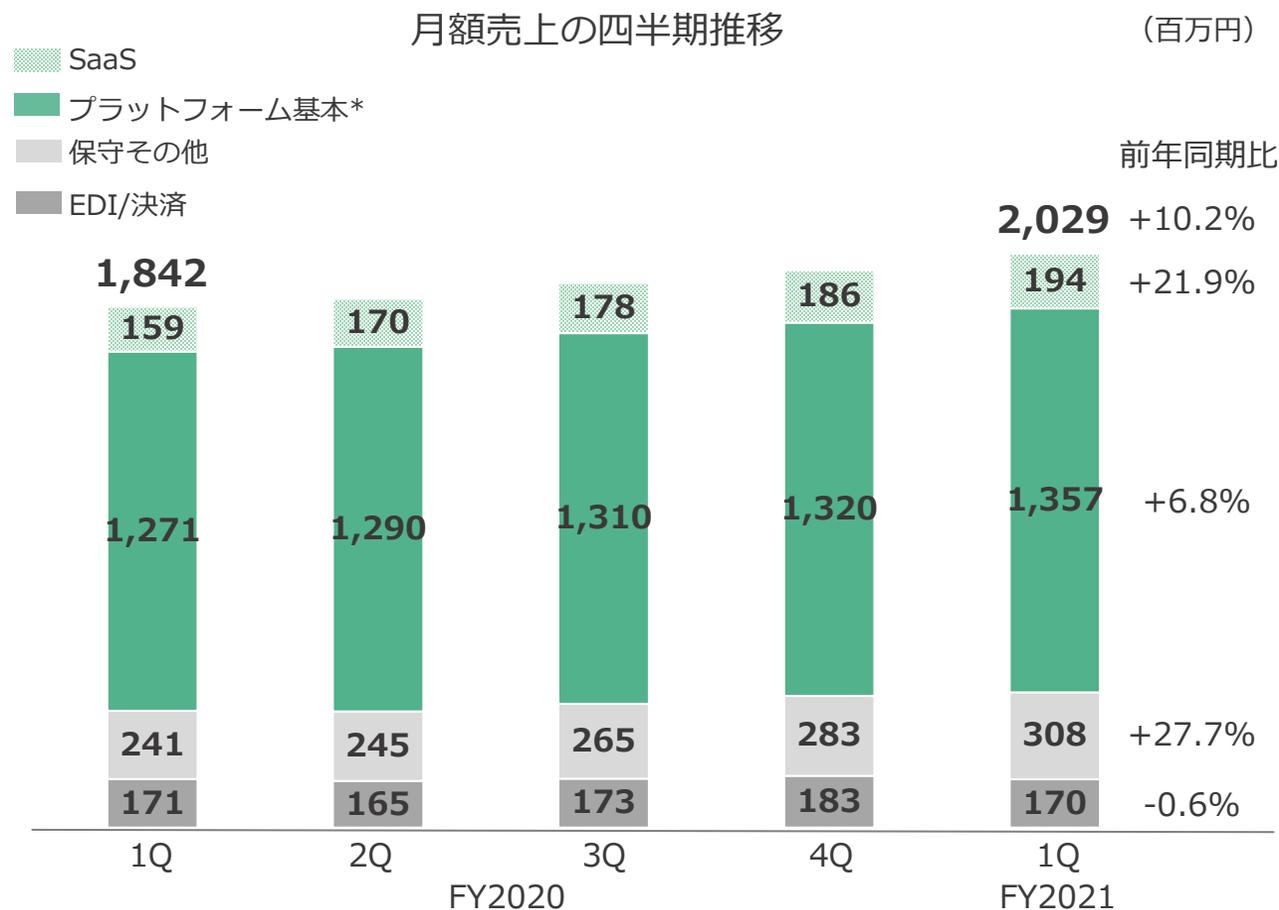
- ・ SaaS：月額サブスク契約が増加
- ・ 基本：ソフトウェアのユーザー数が増加
- ・ サポート：月額保守の契約率が上昇
サブライム販売も好調

アプリケーション

- ・ 業種別：自動車系は
ソフトウェアのサブスク化の影響
- 非自動車系は
新型コロナの影響が大きく
ソフトウェア販売数が減少
- ・ 機器類：機器販売大口案件の反動減

注) 新たにSaaS区分を設定しました
売上区分の解説等は17ページからの補足情報をご参照ください

月額売上の四半期推移



SaaS

- ・「.NSシリーズ」のサブスク契約が増加
- ・「.cシリーズ」が一部で稼働開始

プラットフォーム基本

- ・「.NSシリーズ」のユーザー数が増加

保守その他

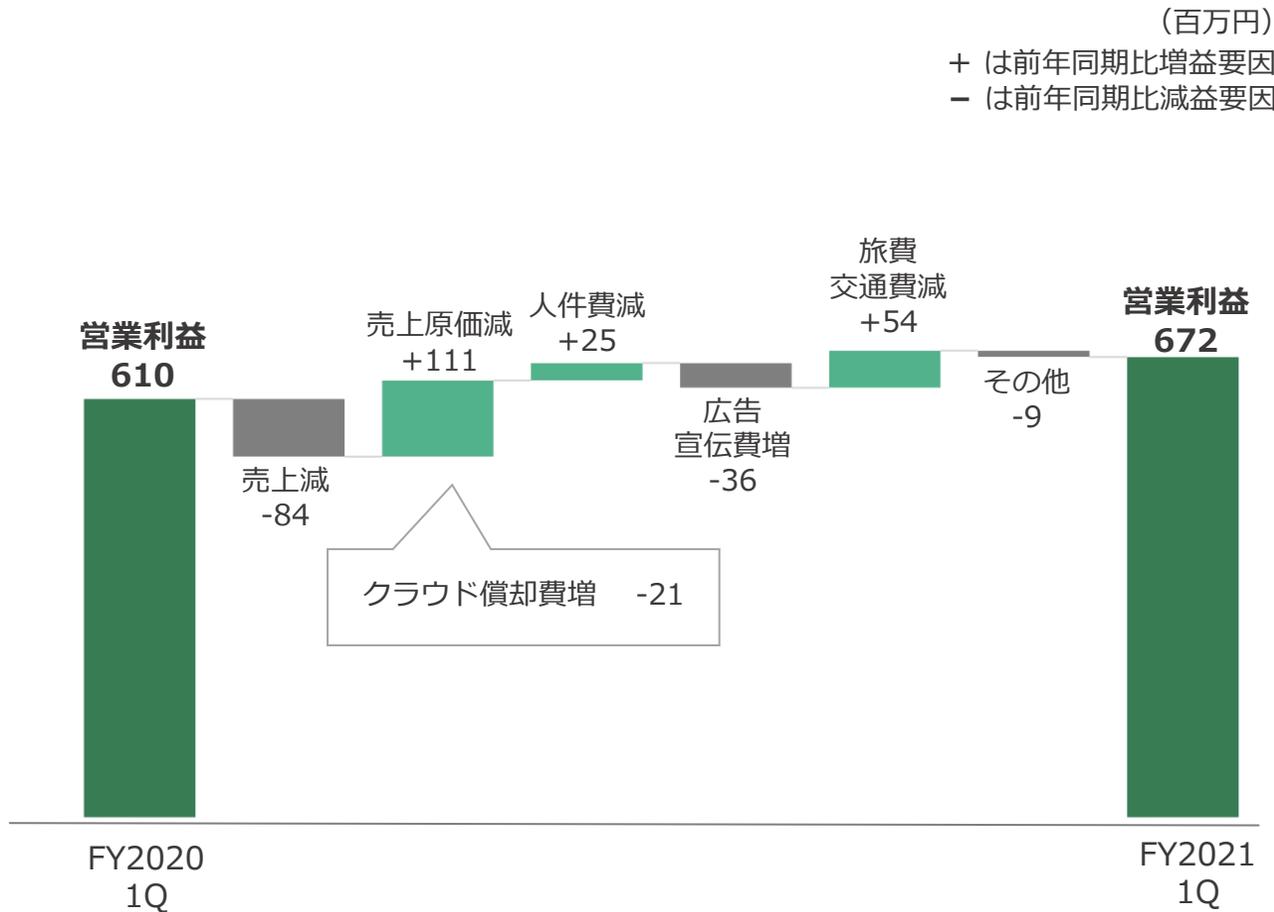
- ・サポートサービスにおける月額保守の契約率が上昇
- ・DXツール等の契約数が増加

EDI/決済

- ・自動車リサイクル部品の流通が低調なため決済代行サービスが苦戦

* プラットフォーム基本のPaaS (データベース/月額) +IaaS

営業利益の増減内訳



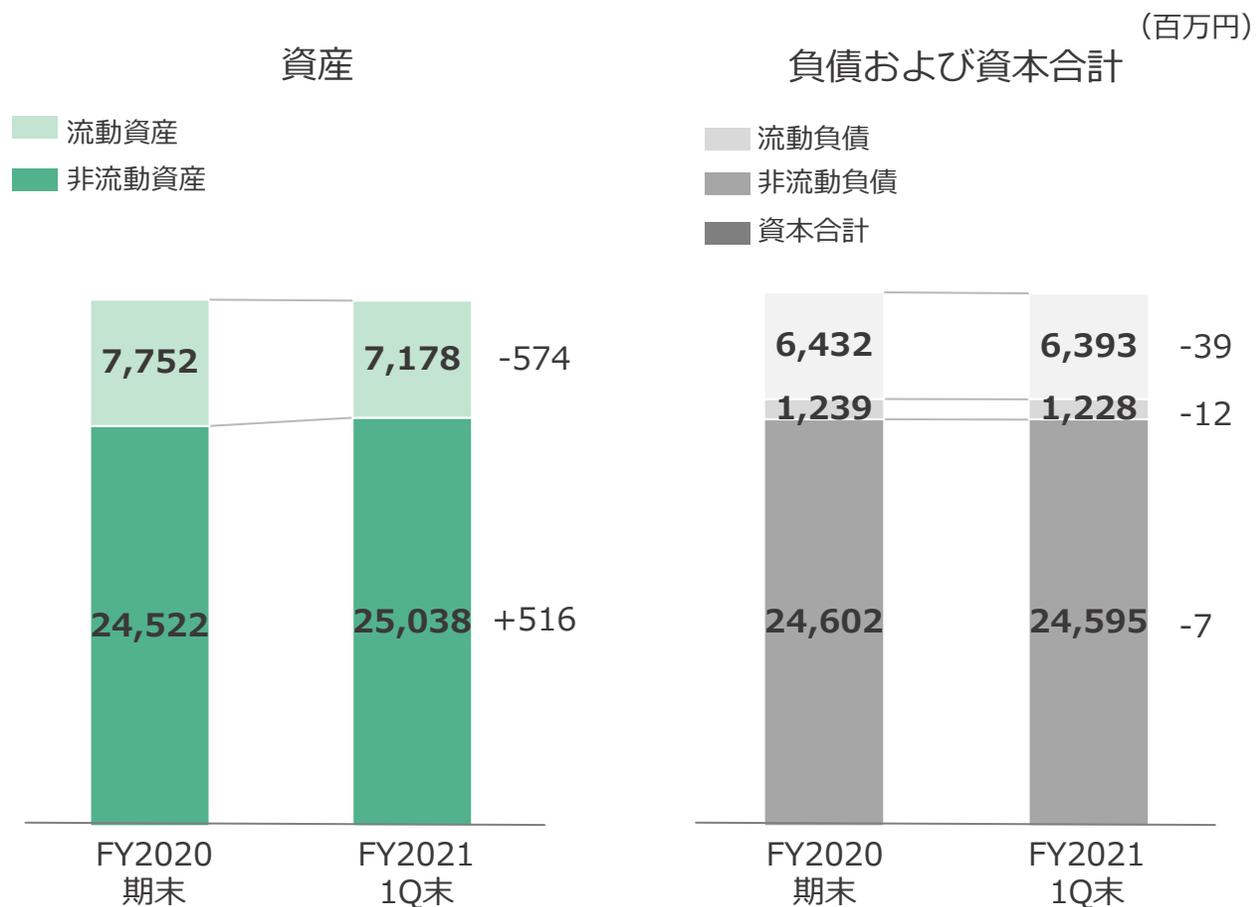
売上原価

- ・ 機器販売大口案件の反動減による仕入高の減少
- ・ クラウドサービスの提供拡大に伴い償却負担が増加
- ・ 減収の一方で売上総利益は増益となり売上総利益率は70%台に向上

販管費

- ・ 広告宣伝費
大規模展示会に出展 (FY2020は実施なし)
- ・ 旅費交通費
オンライン営業の定着を推進しコロナ禍での営業活動を効率化

バランスシートの概要



資産

- ・ 配当や税金の支払、開発投資などにより流動資産の現預金が減少
- ・ クラウドサービスの開発投資により非流動資産の無形資産が増加

負債

- ・ 季節要因により流動負債の営業債務及びその他の債務が減少
- ・ 短期の運転資金を調達したことにより流動負債の短期有利子負債が増加

資本

四半期利益計上的一方、配当支払により利益剰余金は減少

CHAPTER 2

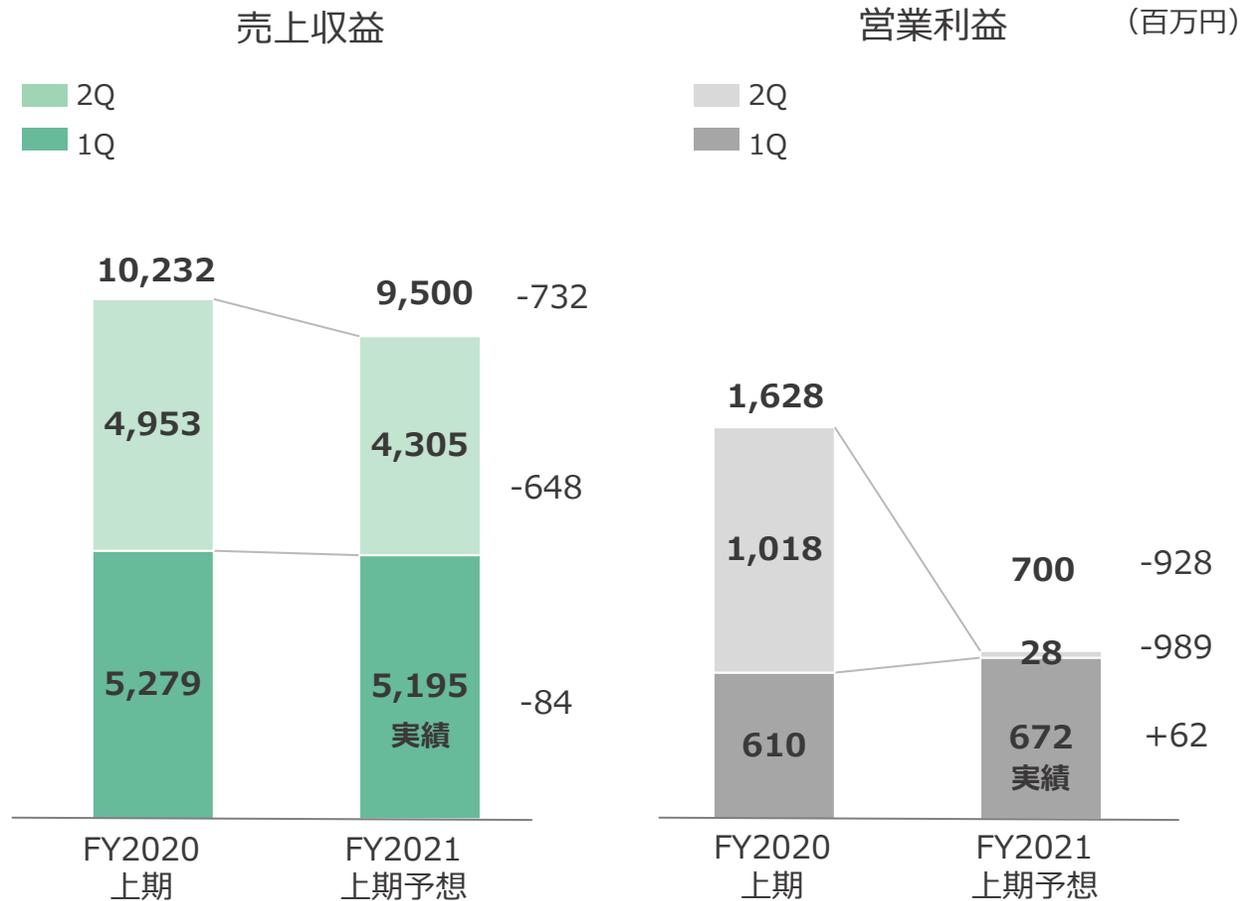
業績見通し

連結業績の予想

(百万円)	FY2021 上期予想	FY2020 上期実績	増減額	増減率	FY2021 通期予想	FY2020 通期実績	増減額	増減率
売上収益	9,500	10,232	-732	-7.2%	20,100	21,162	-1,062	-5.0%
営業利益	700	1,628	-928	-57.0%	2,400	4,135	-1,735	-42.0%
税引前利益	700	1,614	-914	-56.6%	2,400	3,820	-1,420	-37.2%
親会社の所有者に 帰属する半期利益	430	1,066	-636	-59.6%	1,550	2,465	-915	-37.1%
基本的 1 株当たり 半期利益	4.90円	12.18円	-	-	17.64円	28.16円	-	-

注) 予想の変更はありません

上期業績予想



2Q (4-6月)

クラウド版「.cシリーズ」への移行を
早期かつスムーズに行う施策の推進：-6億円

施策内容

- ① 大手から順次「.cシリーズ」にシフト
- ② 「.NSシリーズ」の月額サブスク推進
- ③ 契約（通常6年）満了前の
「.NSシリーズ」一括販売を抑制

機器類販売の減少：-1億円

月額売上の増加：+1億円

総コスト

- ・クラウドサービスの償却費増加
- ・クラウドサービス基盤の運営費増加
- ・1Qからのコストの期ずれ

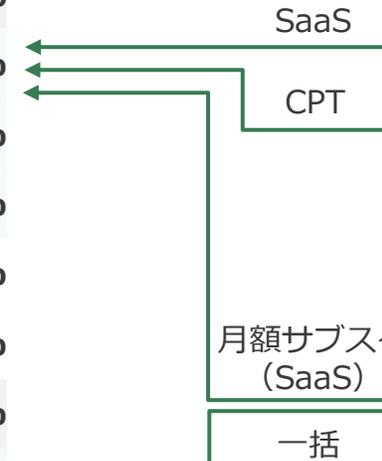
売上区分別の上期予想

組み換え後（新予想）

(百万円)	FY2021 上期予想	FY2020 上期実績	増減額	増減率
プラットフォーム	5,250	5,072	+178	+3.5%
SaaS	400	329	+71	+21.6%
基本	3,550	3,575	-25	-0.7%
EDI・決済	320	336	-16	-4.8%
サポート	880	761	+119	+15.6%
その他	100	72	+28	+39.6%
アプリケーション	4,250	5,160	-910	-17.6%
業種別	3,450	3,964	-514	-13.0%
OTRS	100	132	-32	-24.0%
機器類	700	1,064	-364	-34.2%
合計	9,500	10,232	-732	-7.2%

組み換え前（旧予想）

(百万円)	FY2021 上期予想	FY2020 上期実績
プラットフォーム	4,900	4,872
基本	3,600	3,600
EDI・決済	420	439
サポート	800	761
その他	80	72
アプリケーション	4,600	5,360
業種別	3,800	4,165
OTRS	100	132
その他	700	1,064
合計	9,500	10,232

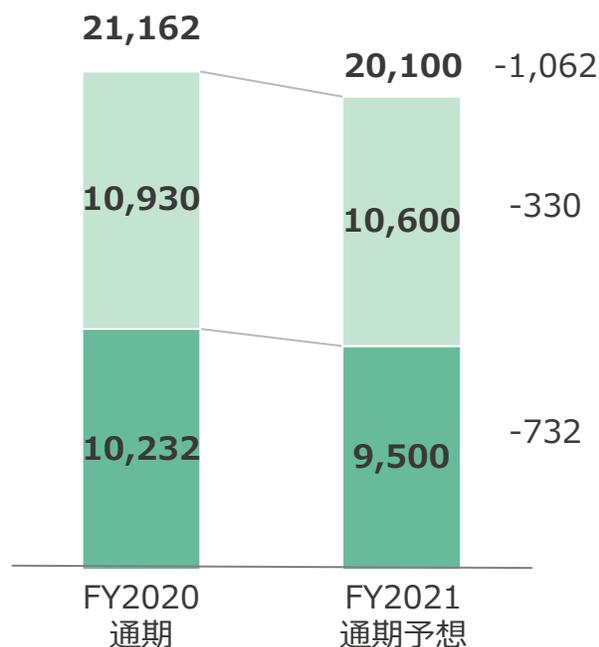


補足) プラットフォームの『サポート』の保守サービス、『その他』のDXツール等の進捗が、ともに順調であることから、予想を上方修正しました
これを背景に、月額サブスク化をさらに加速させることとし、見合いでアプリケーションの業種別の予想を引き下げております

通期業績予想

売上収益

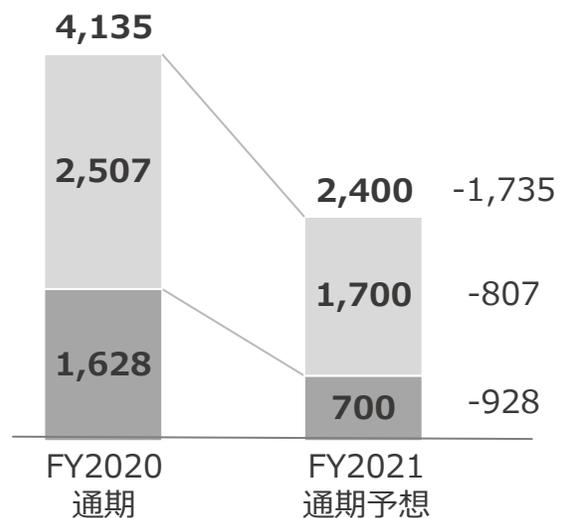
■ 下期
■ 上期



営業利益

(百万円)

■ 下期
■ 上期



下期(7-12月)

クラウド版「.cシリーズ」への移行を
早期かつスムーズに行う施策の推進：-8億円

施策内容

- ① 大手から順次「.cシリーズ」にシフト
- ② 「.NSシリーズ」の月額サブスク推進
- ③ 契約（通常6年）満了前の
「.NSシリーズ」一括販売を抑制

月額売上の増加　：+4億円

総コスト

- ・クラウドサービスの償却費増加
- ・クラウドサービス基盤の運営費増加
- ・「.cシリーズ」のプロモーション積極化
- ・研究開発の強化

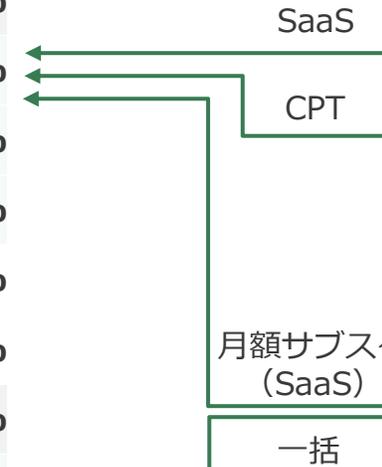
売上区分別の通期予想

組み換え後（新予想）

(百万円)	FY2021 通期予想	FY2020 通期実績	増減額	増減率
プラットフォーム	11,100	10,692	+408	+3.8%
SaaS	850	692	+158	+22.8%
基本	7,500	7,555	-55	-0.7%
EDI・決済	700	692	+8	+1.1%
サポート	1,850	1,596	+254	+15.9%
その他	200	157	+43	+27.5%
アプリケーション	9,000	10,469	-1,469	-14.0%
業種別	7,350	8,389	-1,039	-12.4%
OTRS	250	204	+46	+22.7%
機器類	1,400	1,877	-477	-25.4%
合計	20,100	21,162	-1,062	-5.0%

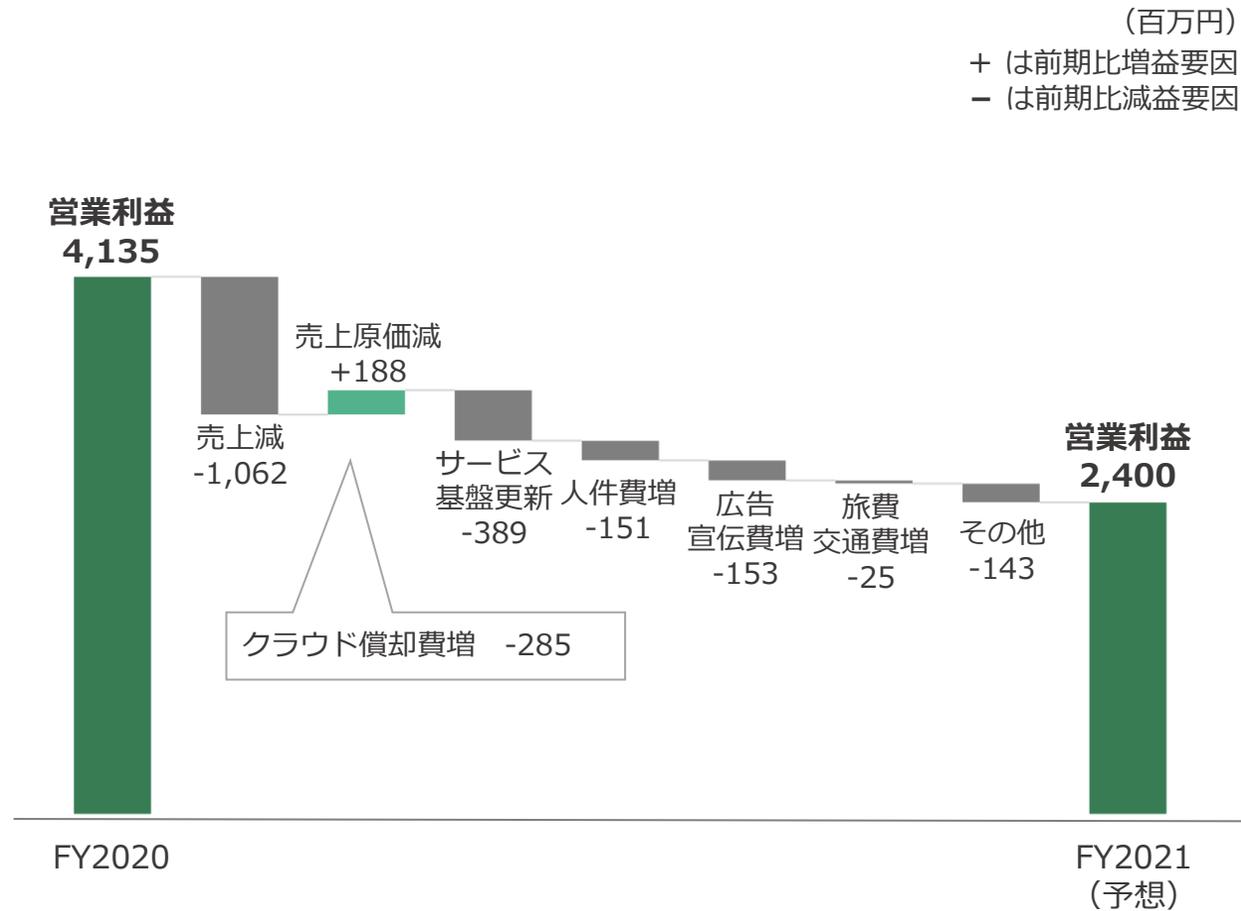
組み換え前（旧予想）

(百万円)	FY2021 通期予想	FY2020 通期実績
プラットフォーム	10,400	10,275
基本	7,600	7,616
EDI・決済	920	905
サポート	1,700	1,596
その他	180	157
アプリケーション	9,700	10,887
業種別	8,050	8,806
OTRS	250	204
その他	1,400	1,877
合計	20,100	21,162



補足) プラットフォームの『サポート』の保守サービス、『その他』のDXツール等の進捗が、ともに順調であることから、予想を上方修正しました
これを背景に、月額サブスク化をさらに加速させることとし、見合いでアプリケーションの業種別の予想を引き下げております

営業利益の増減内訳（通期）



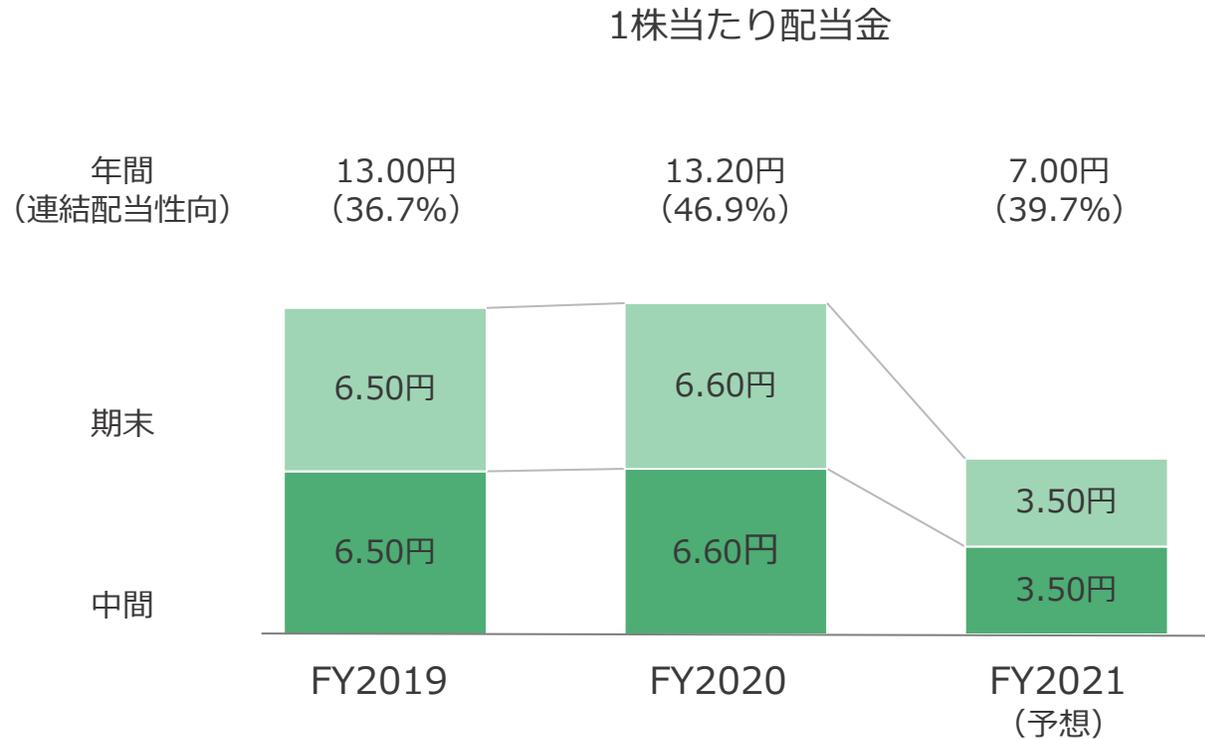
売上原価

- ・ 機器販売大口案件の反動減による仕入高の減少
- ・ クラウドサービスの提供拡大に伴い償却負担が増加

販管費

- ・ サービスレベル（可用性等）向上のためIT基盤の更新・維持費用が増加
- ・ 広告宣伝費／旅費交通費
「.cシリーズ」の本格展開に合わせプロモーション、営業活動を積極化
オンライン営業の定着を並行的に推進し営業関連費用の低減を推進

配当政策と配当予想



配当政策 (2021年12月期～)

企業価値向上のための事業展開や財務健全性の維持に必要な内部留保を確保しつつ、業績に応じた利益配分をおこなうことを基本方針とし、連結配当性向35%以上を目処としております

配当政策変更

- ①20%→35%以上へ
連結配当性向の目処を引き上げ
- ②安定配当重視から業績連動へ変更

配当政策変更の理由

成長加速に向けた投資コストが先行するため一時的に利益は低迷するものの、将来における利益増大に合わせて、より業績に連動する配当を実施していく

CHAPTER 3

補足情報

売上区分の内容

区分			内容
大分類	中分類	小分類	
プラットフォーム	SaaS		<ul style="list-style-type: none"> ・業務ソフトウェアの提供（月額） ・タブレット型業務端末「CarpodTab（CPT）」の提供
	基本	PaaS（一括）	・基本ソフトウェアや共通機能の提供（一括）
		PaaS	・業務ソフトウェア用データベース（自動車部品・車両・指数情報、観光地データ等）の提供（月額）
		IaaS	・業務ソフトウェアの利用に必要なネットワークサーバー機能の提供
	EDI・決済	PSF	・自動車リサイクル部品の取引ネットワーク「パーツステーションNET」における決済代行サービスの提供
		BLP	・自動車部品の電子受発注システム「BLパーツオーダーシステム」の提供
	サポート	保守	・各種の顧客向けサポート、ハードウェア保守の提供
		サプライ品	・専用帳票類やOAサプライ品の販売
その他		・顧客から収集、蓄積した大規模な匿名データを分析・加工して提供 他	
アプリケーション	業種別	<ul style="list-style-type: none"> ・業種別業務ソフトウェア（基本ソフトウェアを除く）の販売 （自動車系： 整備業者、钣金業者、車両販売業者、部品商、ガラス商、電装業者、リサイクル業者 他） （非自動車系： 機械工具商、携帯電話販売店、旅行代理店、観光バス事業者 他） 	
	OTRS	・作業分析・業務最適化ソフトウェア「OTRS」の販売	
	機器類	・PC本体やプリンタ等の機器類や備品の販売 他	

売上区分の変更箇所

組み換え後（新区分）

組み換え前（旧区分）

プラットフォーム

SaaS		
基本	PaaS	IaaS
EDI・決済	PSF	BLP
サポート	保守	サプライ品
その他		

アプリケーション

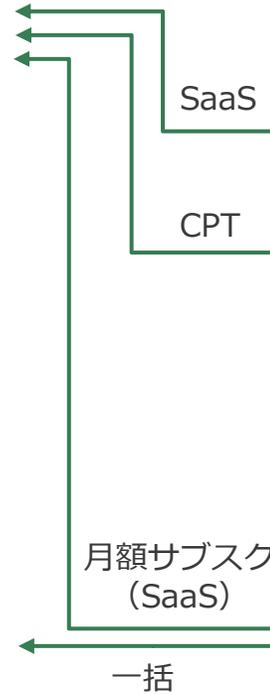
業種別	自動車系	非自動車系
OTRS		
機器類		

プラットフォーム

基本	PaaS/SaaS	IaaS	
EDI・決済	PSF	BLP	CPT
サポート	保守	サプライ品	
その他			

アプリケーション

業種別	自動車系	非自動車系
OTRS		
その他		



売上区分別の詳細内訳（1Q）

組み換え後（新区分）

(百万円)	FY2021 1Q	FY2020 1Q	増減額	増減率
プラットフォーム	2,883	2,506	+377	+15.0%
SaaS	194	159	+35	+21.9%
基本	2,013	1,759	+254	+14.4%
PaaS（基本ソフト/一括）	656	489	+168	+34.3%
PaaS（データベース/月額）	766	716	+51	+7.1%
IaaS	591	555	+36	+6.5%
EDI・決済	170	171	-1	-0.6%
PSF	131	138	-7	-5.0%
BLP	39	33	+6	+17.6%
サポート	452	380	+72	+19.0%
保守	255	204	+50	+24.6%
サプライ品	197	176	+22	+12.4%
その他	53	37	+16	+44.6%
アプリケーション	2,312	2,773	-461	-16.6%
業種別	1,867	1,985	-118	-6.0%
自動車系	1,659	1,731	-72	-4.1%
非自動車系	208	254	-47	-18.3%
OTRS	69	90	-21	-23.5%
機器類	376	697	-321	-46.1%
合計	5,195	5,279	-84	-1.6%

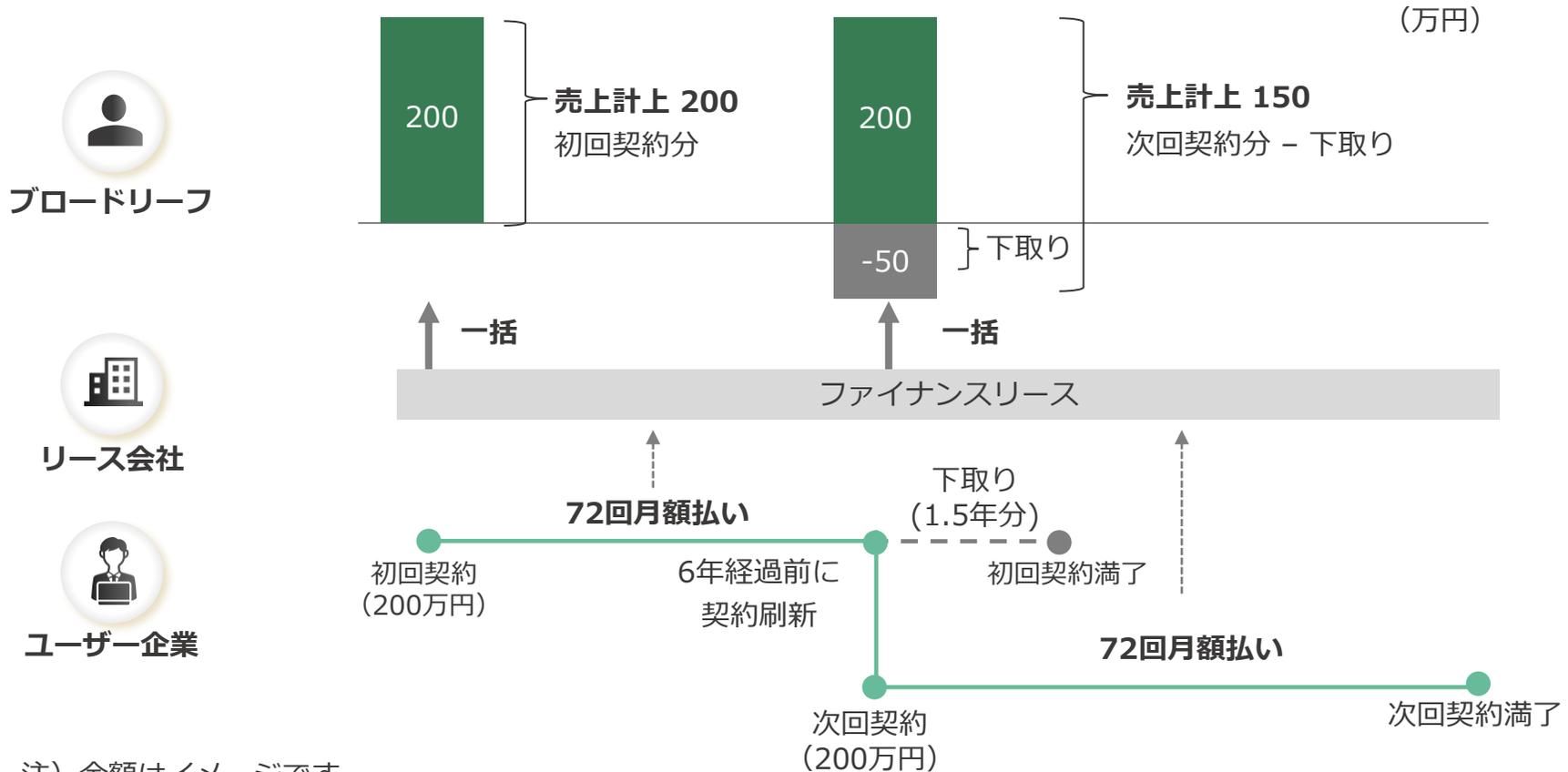
組み換え前（旧区分）

(百万円)	FY2020 1Q
プラットフォーム	2,409
基本	1,770
PaaS/SaaS	1,215
一括	489
月額	727
IaaS	555
EDI・決済	222
PSF	138
BLP	84
サポート	380
保守	204
サプライ品	176
その他	37
アプリケーション	2,870
業種別	2,083
自動車系	1,810
非自動車系	273
OTRS	90
その他	697
合計	5,279

リース契約での売上認識

6年契約で下取りがある場合

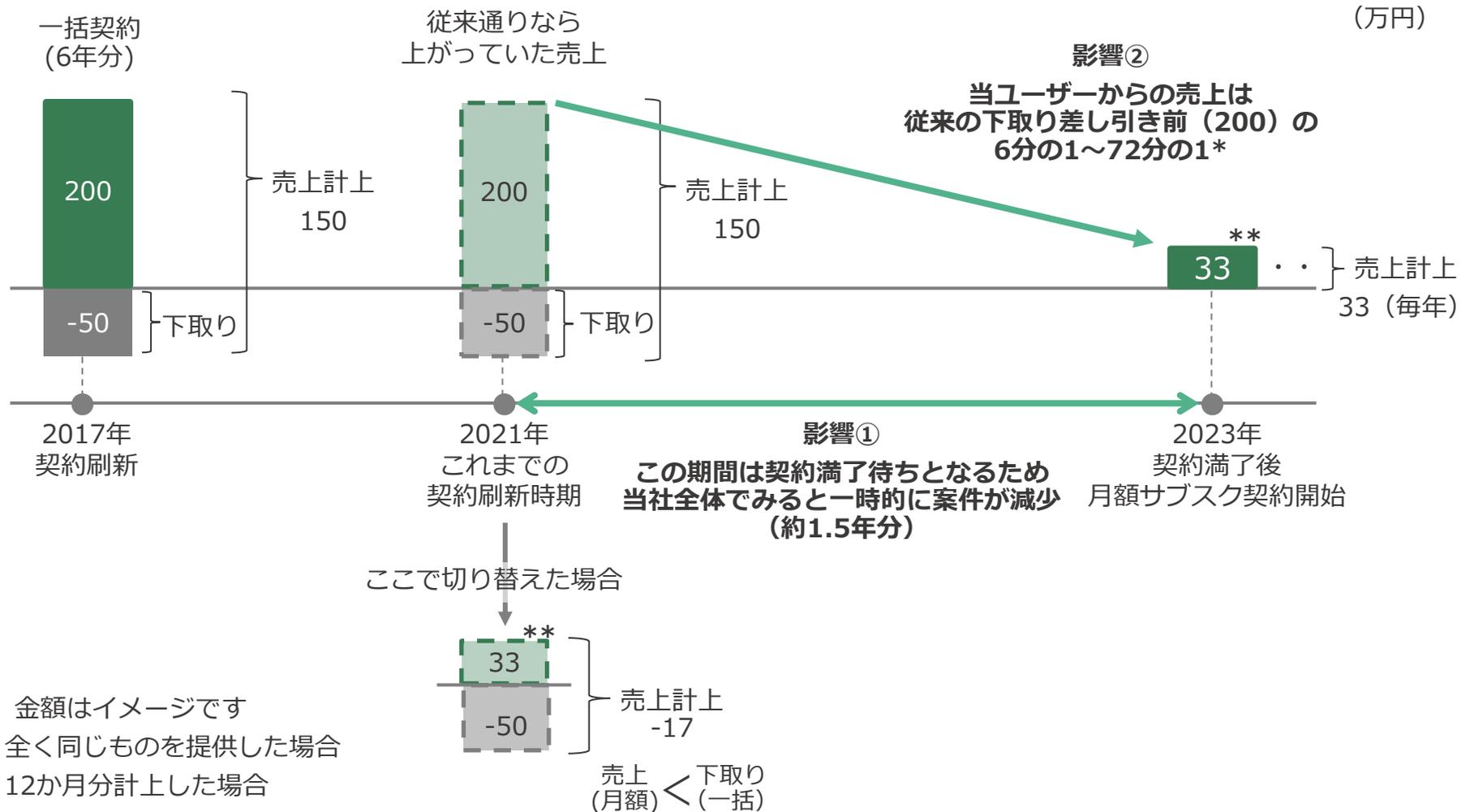
大半のユーザー企業はリース契約を選択、ソフトウェアの利用権購入期間（＝リース期間）満了前に、当社がリース残債を下取りする場合もある



注) 金額はイメージです

月額サブスク化の施策と売上への影響

6年契約の既存ユーザーを月額サブスク契約に移行する場合



会社概要

会社名	株式会社ブロードリーフ
代表者	代表取締役社長 大山 堅司
上場市場	東京証券取引所市場第一部 (3673)
業種	情報・通信業
創業/設立	2005年12月/2009年9月
資本金	7,148百万円 (連結)
事業年度	1月1日から12月31日まで
事業内容	自社開発の業務ソフトウェアをはじめ各種 I T サービスを幅広く展開 カーアフター産業に属する事業者向けを中心に、基幹システムとなる業務ソフトウェアを提供するほか、 自動車部品の受発注プラットフォームやビッグデータ分析等、多様な独自サービスをワンストップで提供 今後のモビリティ社会の進化を見据え、先端技術の実用化に関する調査研究を推進中
本社所在地	東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川8F
国内拠点	全国 営業29拠点 開発3拠点
主な子会社	株式会社タジマ

免責事項

本資料に記載されている業績予想および将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき当社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

したがって、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

お問い合わせ先

株式会社ブロードリーフ

インベスターリレーションズ室

E-mail : bl-ir@broadleaf.co.jp